
Energetic song

朱梨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Energetic song

【NZコード】

N1964D

【作者名】

朱梨

【あらすじ】

ずっと真人だけを思ってきた雛。怖くて自分の想いに気付こうとしない稚歌。幼い頃のトラウマから恋を知らない、女に興味のない雛。高校生活をそれなりに過ごしてきた三人の前に雛の想い人、真人が帰ってきた。四人のそれぞれの想い、絡まる気持ち。「ずっと大好きだったんだよ…」「俺はお前の気持ちに答えられない。」「アイツのことなんか好きじゃないんだから。」「何だ…この気持ち。

「

想いの強さ

ずっと追い掛けてきた。

大きくていつもあたしの味方だつた掌を…
ずっと忘れなかつた。

親に怒られた時も友達と喧嘩した時もいつも優しく撫でてくれた
心地よい頭の重みを。

桜井離、青春真っ盛りの高校一年生。3月3日生まれだから離。安
易に名前付けすぎ、お母さん。

「離は名前の通り女の子らしい女の子だよね。」

「まあ、そりや稚歌みたいに男らしかつたら離りやんじやないって。
」

あたしの前にいる美人さんは加村稚歌ちゃん。隣の男子は稚歌ちゃ
んの幼なじみ、美男子で有名な古坂尋くん。

稚歌ちゃんはあたしを女の子らしくて可愛い、と言つ。でも、あた
しは稚歌ちゃんみたいになりたい。言いたいこともやりたい夢もは
つきつ持つてる強くて優しいしつかり者に。

ふざけて男子には

「男女～」

とか言われてるけど、稚歌ちゃんはちゃんと女の子な感じはつぱ
いあるし綺麗でモテること、皆知ってる。

「な…離、離。」

そんなことを考えていたあたしに掌をヒリヒリ振りながら稚歌ちゃんはあたしを呼んだ。

「ん…何？」

「明日暇？」

「明日…えっと、11月6日…だつけ？」

「うわあつーー！」

突然叫んだあたしに稚歌ちゃんは驚いてこっちを見た。

「どうしたの雛？」

「「めん、稚歌ちゃん。あたし大事な用事忘れてた。だからね、明日暇じゃなくて…。」

慌てて話すあたしの頭を撫でてくれる稚歌ちゃんに笑顔を向けながらあたしはあの人の事を考えていた。

変わっちゃったかな、覚えてるかなとか、あたしがわかるかな、とか。

明日会える、やつと会えるんだ。

「で…雛。」

「ん…何、稚歌ちゃん？」

振り返ったあたしに稚歌ちゃんは「ヤーヤ笑いながら近づいて来た。

「え…えつー何、稚歌ちゃん? ちょっと助けて古坂くん…
「ひ~な~。大事な用事つて?」

あたしは口をモゴモゴせながら古坂くんと稚歌ちゃんを交互に見ながら笑顔をひきつらわだ。

「…でね、明日やつと四年ぶりの再会なんだ。だから…稚歌ちゃんごめんね。」

結局、吐かされてしまった。稚歌ちゃんのあの顔に古坂くんの誘導尋問には勝てないよ…。

「でもさ、やっぱ離りやんて女の子って感じだよな。純情だし可愛いし。なんか今の話聞いて離ちゃんって見た目通りだなって思った。だからモテるんだろ? な。離りやん田舎ての野子多いんだし、気を付けるよ。」

珍しい古坂くんの言葉にあたしはビックリした。

「なんか古坂くんがやつこいつ話すのって意外だな。恋愛とか興味ないって言ってたからやつこいつ話も興味ないのかと思つてた。」

「そういう訳じゃないんだけど。恋愛に興味ないって言つより女に興味ない。や、でも可愛いとか綺麗とか俺だって思わない訳じやないけど。でもだからってそれで付き合いたいとか好きになるとか良く分かんないんだよな。」

ふつと苦笑をもらしながら古坂くんは稚歌ちゃんを優しい表情で見

つめている。

ふと稚歌ちゃんを見ると稚歌ちゃんも切れ長の綺麗な瞳で切なそうに古坂くんを見つめていた。

見つめ合う瞳のその先に見えるのはきっとお互いを想い合う優しい気持ち。

あたしには分からぬけどきっと一人には分かつてゐるんだ。二人の優しい表情を見て突然あたしも会いたくなつた。明日会えるのは決まつてゐるのに。

早くあたしの優しい大きな掌に、あの人に会いたい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1964d/>

Energetic song

2011年1月8日23時04分発行